

# No.10 Par5 HD10

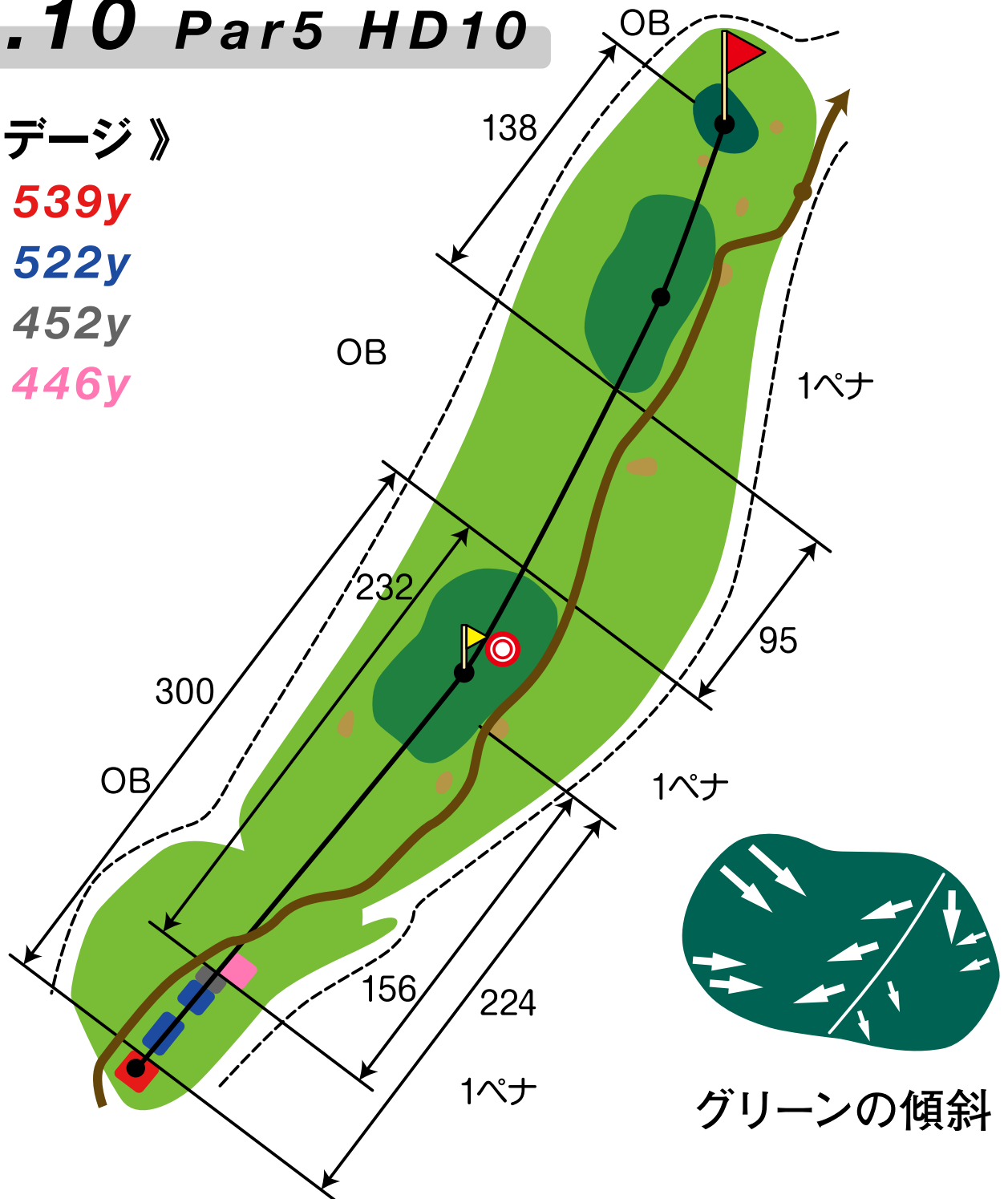
《 ヤーデージ 》

B.T 539y

R.T 522y

S.T 452y

L.T 446y



## 【 攻略のポイント 】

左右にうねりの強いマウンドが配置されたロングホール。ティショットでは確実にフェアウェイキープすることが重要。打ち上げになるセカンドショットでは右のマウンド下に落ちないようにコントロール重視。

☆黄旗までR.Tから230ヤード

# No.11 Par4 HD4

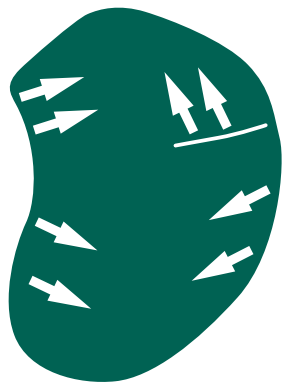
《 ヤーデージ 》

**B.T 385y**

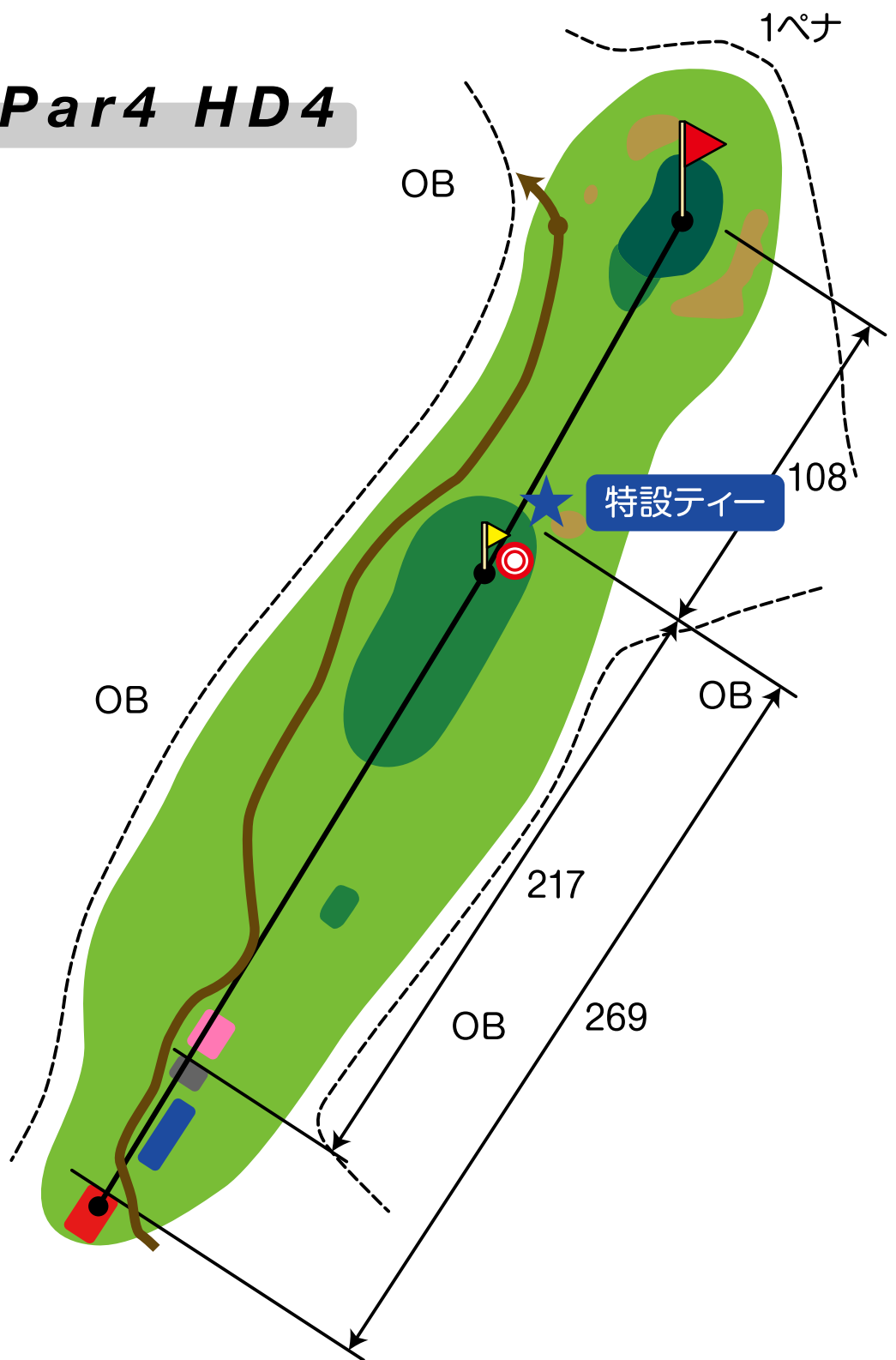
**R.T 350y**

**S.T 272y**

**L.T 254y**



グリーンの傾斜



## 【 攻略のポイント 】

両サイドにOBがあるミドルホール。フェアウェイが狭く、残り100ヤード地点からは急な打ち下ろしとなっているので、その手前のフェアウェイキープがカギ。

☆黄旗までR.Tから200ヤード

☆特設ティあり(前進4打)

# No.12 Par3 HD18

## 《 ヤーデージ 》

B.T 158y

R.T 141y

S.T 90y

L.T 80y



### 【 攻略のポイント 】

縦長なグリーンが距離感を狂わせるショートホール。グリーン右サイドはバンカーと池がありピン左サイドから攻めたいところだが、左に外すと砲台になったグリーンへのアプローチが難しい。

☆特設ティあり (池：前進3打)

# No.13 Par4 HD14

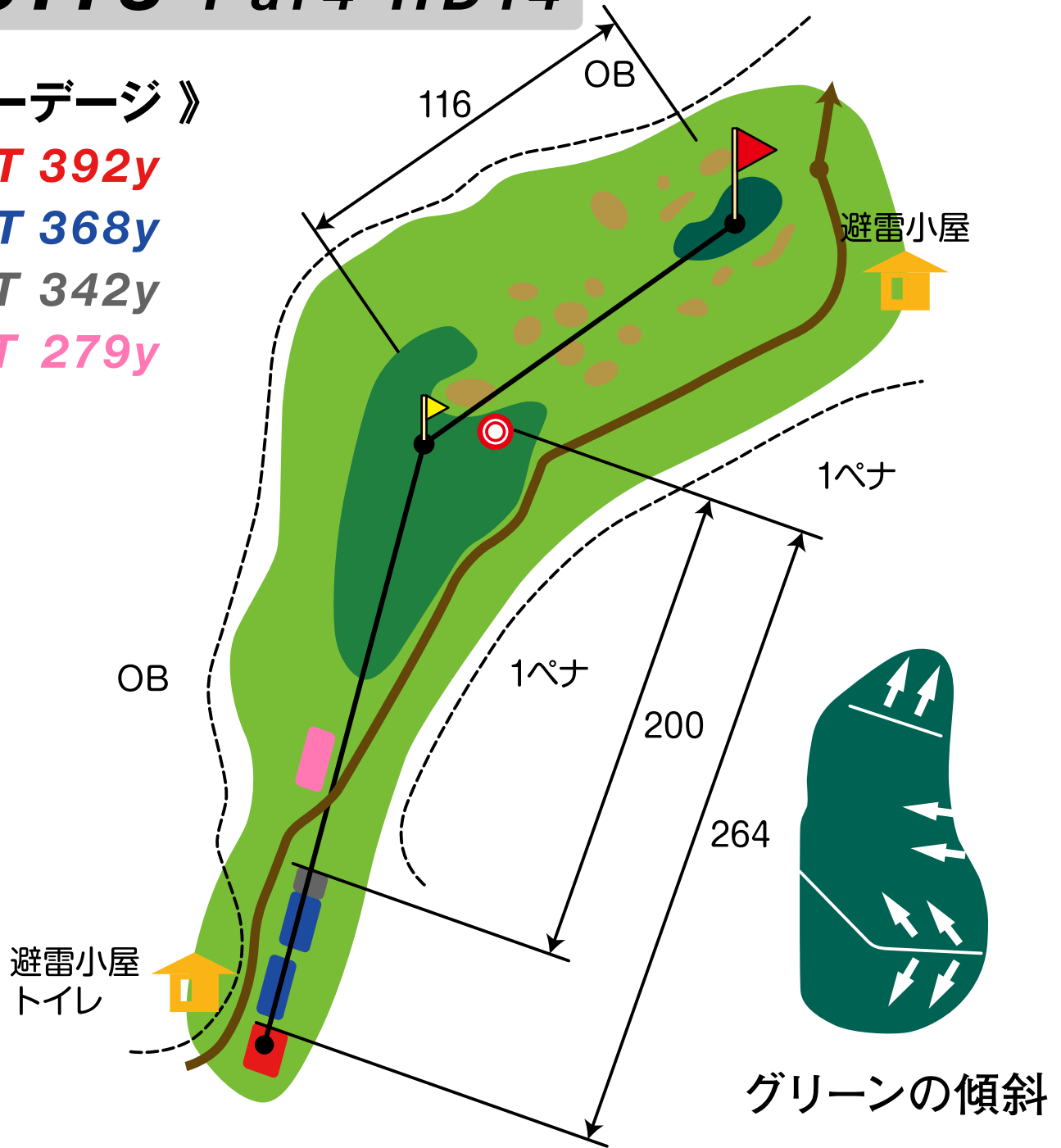
《 ヤーデージ 》

**B.T 392y**

**R.T 368y**

**S.T 342y**

**L.T 279y**



## 【 攻略のポイント 】

右ドッグレッグの向こう側にはポットバンカー群が控えるミドルホール。ショートカットを狙いたいところだが、バンカーにつかまるリスクが大きい。フェアウェイ左サイドは大きく開けていて安全なエリアとなっている。

☆黄旗までR.Tから230ヤード

# No.14 Par4 HD8

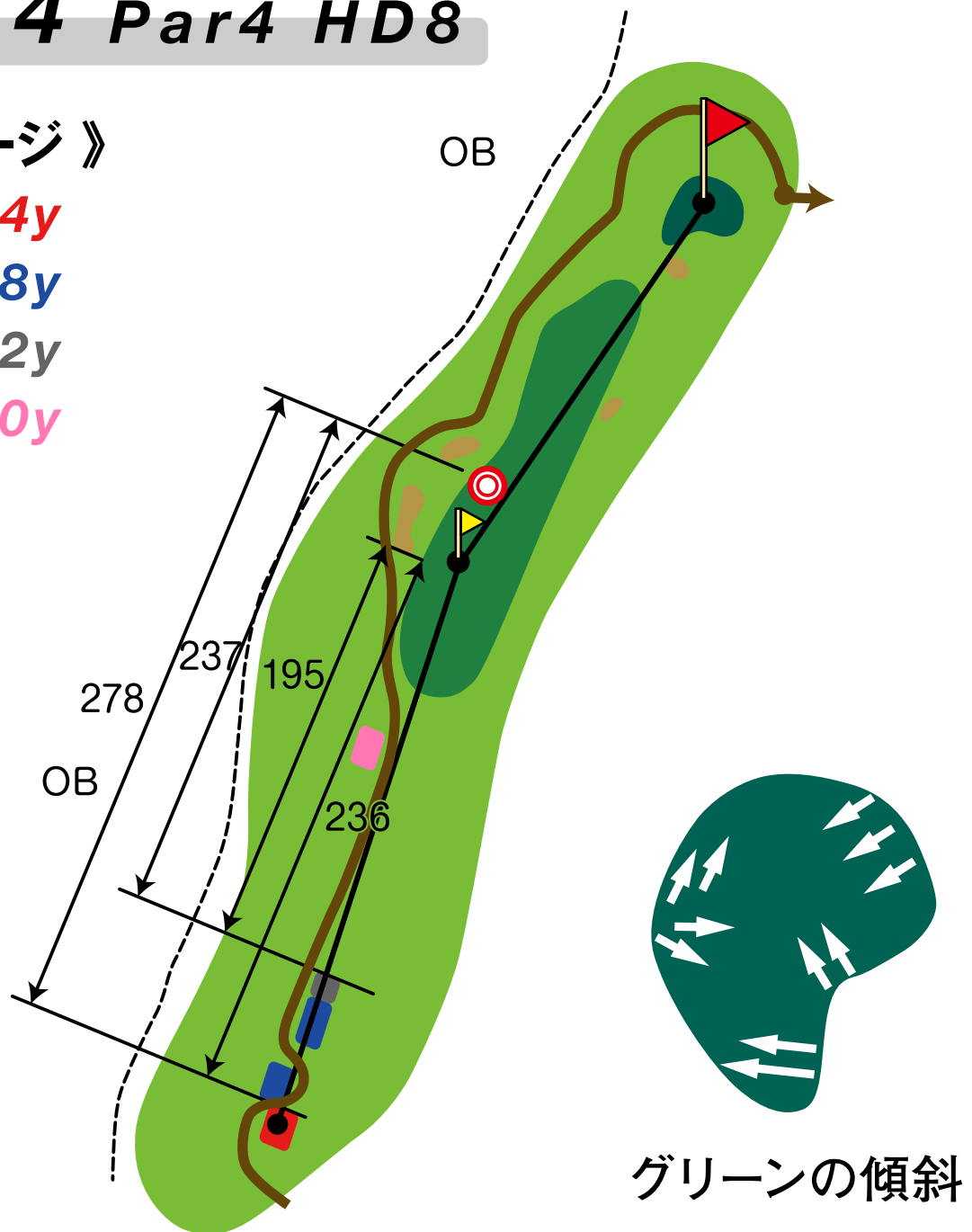
《 ヤーデージ 》

**B.T 434y**

**R.T 418y**

**S.T 352y**

**L.T 280y**



## 【 攻略のポイント 】

左サイドのOBが見た眼よりも浅いのでバンカー方向への打球は要注意。狙いはフェアウェイ右半分。セカンド地点からは打ち上げとなり、グリーン手前の大きなバンカーにより距離感が狂いやすいので大きめ番手をセレクト。

☆黄旗までR.Tから230ヤード

# No.15 Par4 HD2

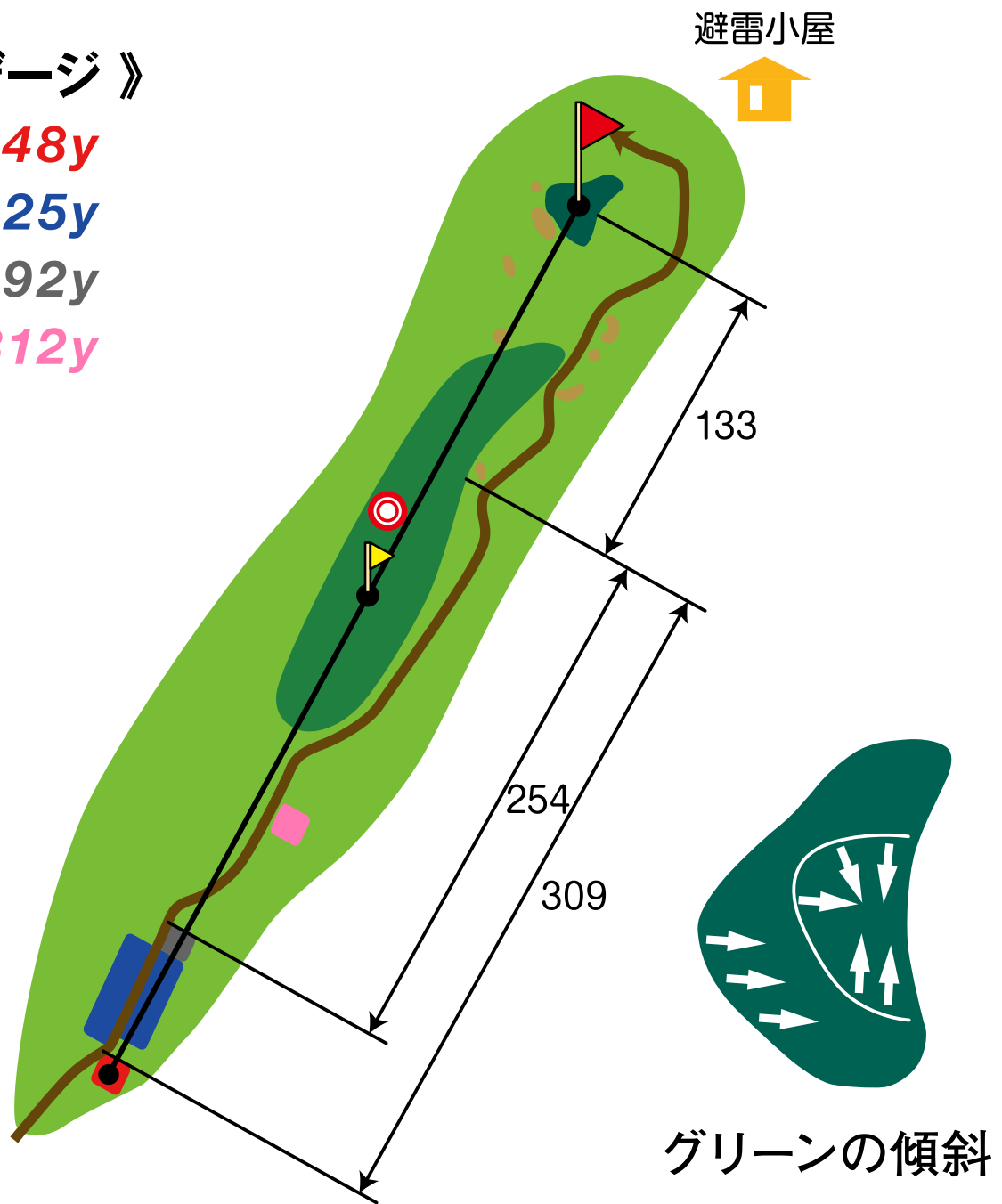
## 《 ヤーデージ 》

B.T 448y

R.T 425y

S.T 392y

L.T 312y



### 【 攻略のポイント 】

このコース最長のミドルホール。フェアウェイが右に傾斜しているのでティショットの狙いは左サイド。グリーン左手前にバンカーが控えており、右手前の花道方向から攻めるのが安全。

☆黄旗までR.Tから230ヤード

# No.16 Par4 HD6

## 《 ヤーデージ 》

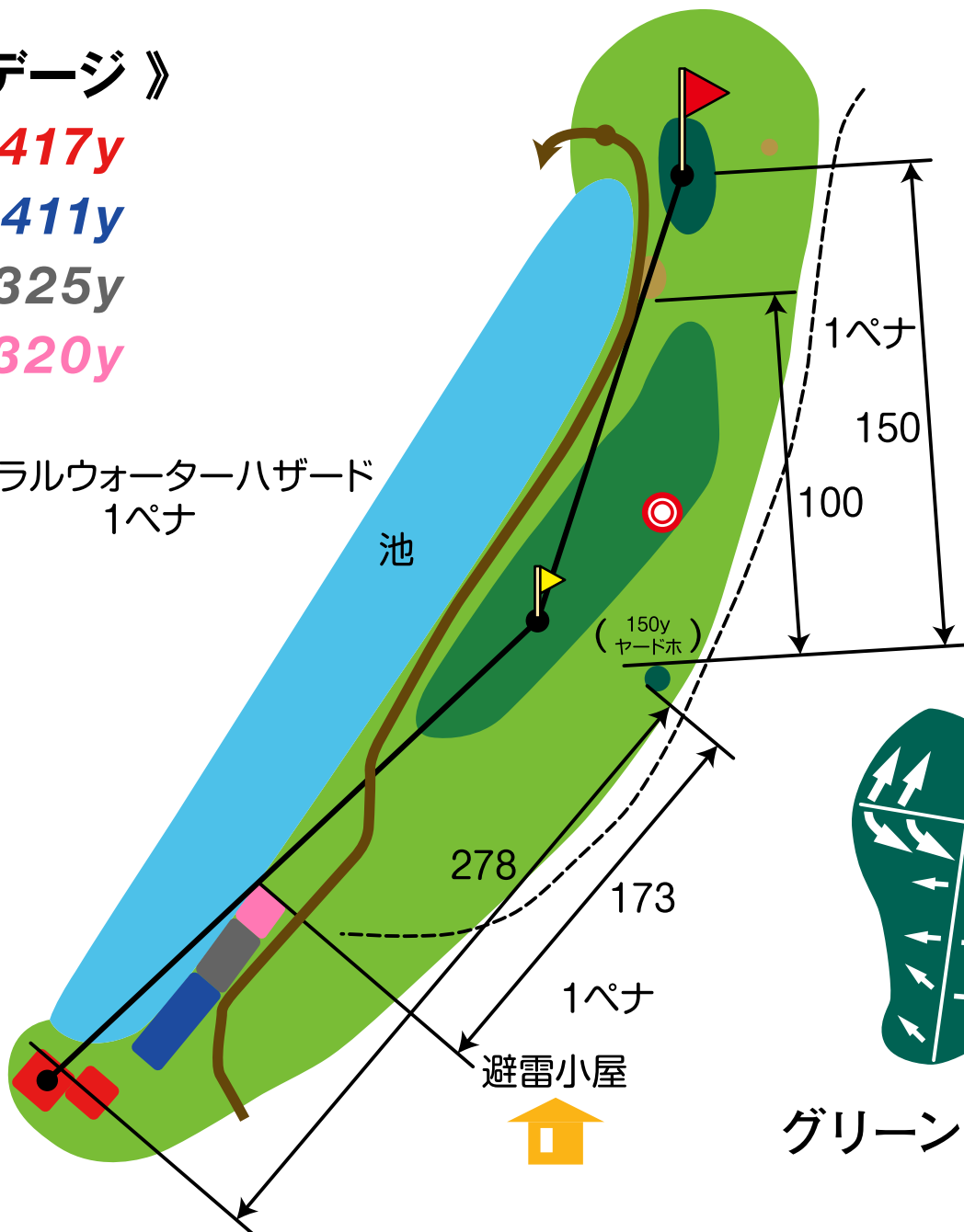
**B.T 417y**

**R.T 411y**

**S.T 325y**

**L.T 320y**

ラテラルウォーターハザード  
1ペナ



グリーンの傾斜

### 【 攻略のポイント 】

左サイドはグリーンまで池が続き、ティショットにプレッシャーのかかるミドルホール。フェアウェイ右サイドをキープできればチャンス拡大だがマウンドを越えてしまうと1ペナ。グリーンは縦方向に馬の背となっておりピンのある面に乗せたいところ。

☆黄旗までR.Tから230ヤード

# No.17 Par3 HD16

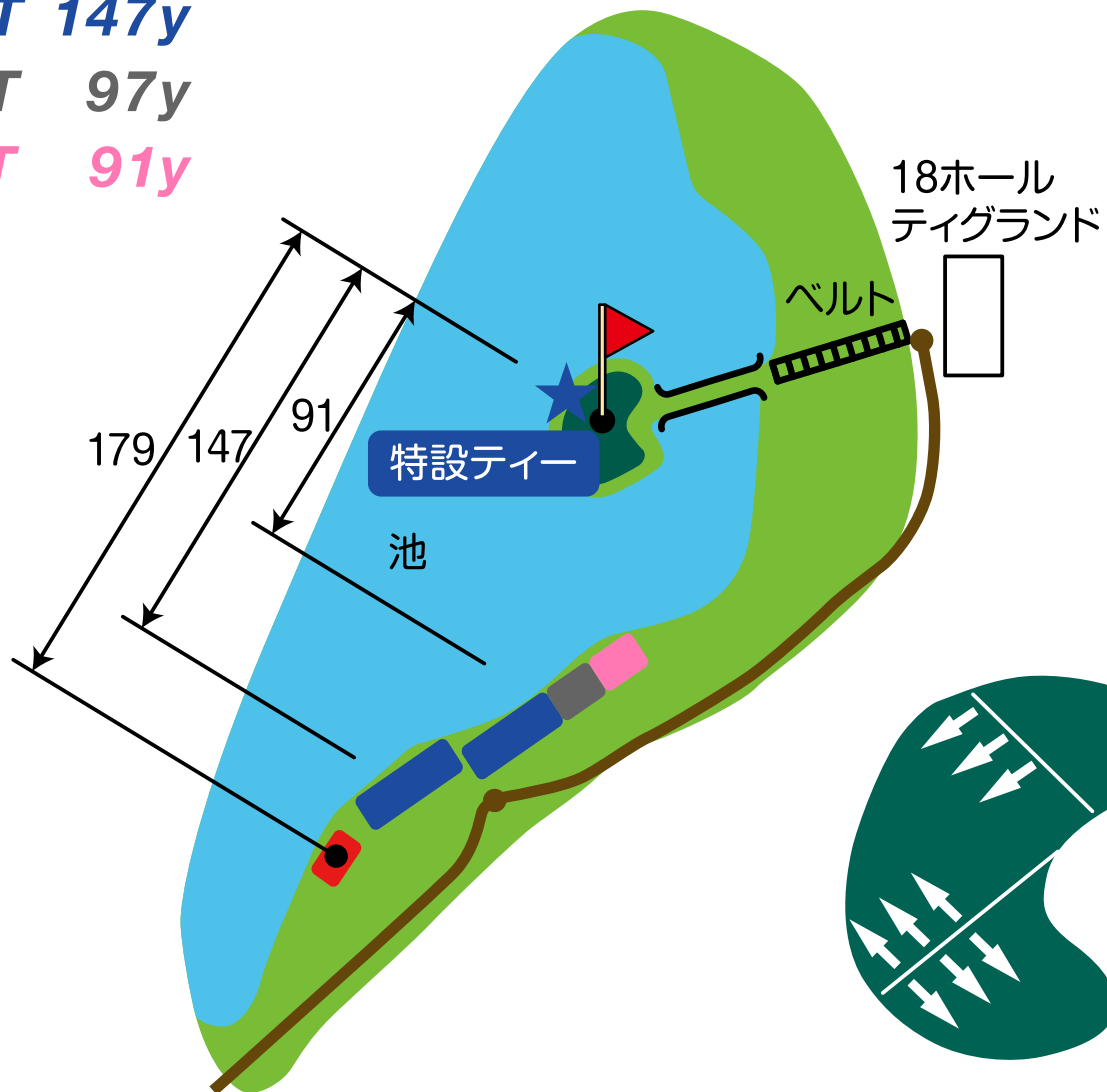
## 《 ヤーデージ 》

**B.T 179y**

**R.T 147y**

**S.T 97y**

**L.T 91y**



グリーンの傾斜

### 【 攻略のポイント 】

名物のアイランドグリーンがプレッシャーをかけるショートホール。スイングが小さくなりがちだが、思い切り良いショットでワンオンを目指そう。

☆特設ティあり (前進4打)



# No.18 Par5 HD12

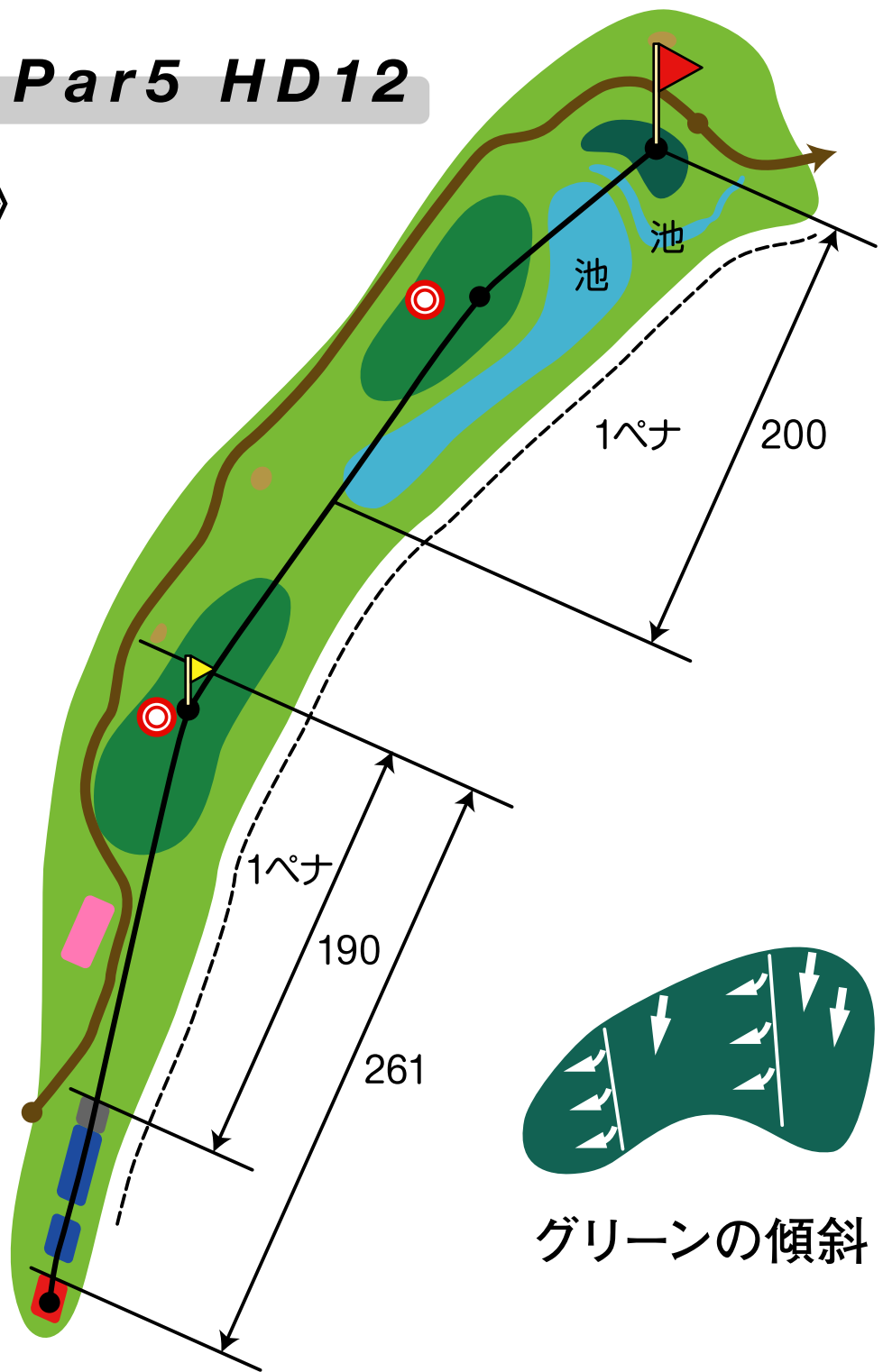
《 ヤーデージ 》

B.T 550y

R.T 531y

S.T 410y

L.T 403y



## 【 攻略のポイント 】

右サイドのマウンドに1ペナがあるが、ティショットはフェアウェイセンター狙いで豪快に飛距離を稼ぎたい。残り200ヤード地点から右サイドには池があり、フェアウェイも狭くなるのでショットの距離感・方向性が重要。またグリーン手前に見える壁の上にはさらに池があるので要注意。

☆黄旗までR.Tから230ヤード